

省スペース型電子式電力量計 定格電流250A単独計器

普通級, 屋内耐候形, 型式承認取得品, パルス出力機能付, 通信出力機能付

概要

本製品は、定格電流 250A に対応した省スペース型電力量計です。250A の大電流に対応した単独計器のため、計器用変成器の設置が不要となり、設置工事の工数低減、省スペース化、導入コスト低減に貢献します。

特長

●料金取引に使用できる証明用計器

日本電気計器検定所の型式承認を取得しております。検定を受けることで、証明用計器としてご使用いただけます。

●電力量計・検針システムの設置工数・導入コストの低減に貢献

単独計器のため、計器用変成器の設置が不要となり、変成器付計器に比べ設置工数を低減でき、また、検定有効期間を 10 年間確保できます。(変成器付計器の場合7年間です。)

●多彩なデータ出力(通信出力機能付計器のみ)

通信機能を搭載しており、正方向・逆方向電力量^{※1}、30分値^{※2}、電流値、電圧値の各データを出力します。また、弊社標準電文に加え、MODBUS RTU プロトコルも実装しているため、PLC (プログラマブルロジックコントローラ) とのシステム構築を容易におこなえます。

※1…単方向計量モデルでは逆方向電力量は参考値(検定対象外)です。

※2…30分値はMODBUS RTU プロトコルでは対象外です。MODBUSはSchneider Electric Inc.の登録商標です。



パルス出力機能付計器
三相3線式
S3RS-TLS22r 形



通信出力機能付計器
単相3線式
S2RS-TLNS22 形

仕様

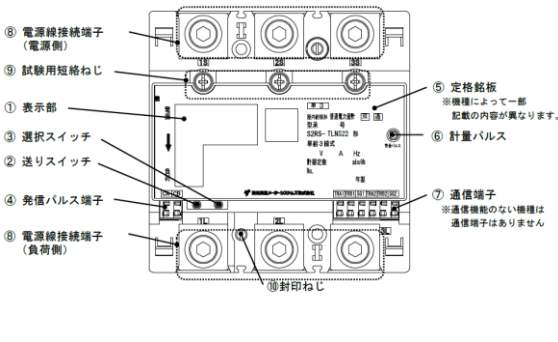
計器の種類		単独計器				
		普通電力量計				
形名※1	通信機能付(双方向)	S2RS-TLNS22		S3RS-TLNS22		
	通信機能付(単方向)	S2RS-TLNS22r		S3RS-TLNS22r		
	パルス出力機能付	S2RS-TLS22r		S3RS-TLS22r		
相線式		単相3線式		三相3線式		
型式承認番号		第4352号		第4383号		
定格電圧(V)		100		100 200		
定格電流(A)		250				
定格周波数(Hz)※2		50または60				
計量値		6桁液晶表示【単独計器】全負荷電力10kW未満: □□□□.□□ 単位表示(kWh) 【変成器付計器】: □□□□□.□ 単位表示(kWh) 全負荷電力10kW以上: □□□□□.□ 単位表示(kWh)				
負担	電力損失 (W)	50Hz	単独計器	1S-2S	変成器付計器	P1-P2
			3S-2S	P3-P2		
		60Hz	1S-2S	P1-P2		
			3S-2S	P3-P2		
	電力損失 (W)	50Hz	1S-1L		0.3以下	0.5以下
			3S-3L			
		60Hz	1S-1L			
			3S-3L			
停電補償		計量値は、不揮発性メモリ(EEPROM)に記憶し、復帰時に再表示。送りスイッチ操作による計量値表示及び設定・確認が可能。				
停電時表示機能		累積停電3年間				
外形寸法(mm)		W120×H120×D67				
外装色		ケース: 黒色				
質量(kg)		約0.7				
取付・接続方式		表面取付(木ねじ)・前面接続				
設定		通信出力機能付計器: ボタンスイッチ(表示方向、発信パルス定数、発信パルス幅、通信速度、通信プロトコル、通信アドレス)※3 パルス出力機能付計器: 計量値表示、パルス単位、表示方向、パルス定数設定値、発信パルス幅				
準拠規格		JIS C 1211 (単独計器)				

※1 形名の補助記号(〜以降)は次のことを示します。

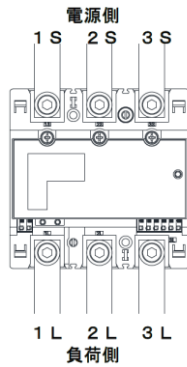
R: 逆方向計量防止機能付 T: 双方向計量 S: サービスパルス発信機能付 N: 通信機能付 L: 長期停電補償機能付 r: 双方向計量計器において単方向のみ検定対象とする計器

※2 ご注文時に、50Hz または 60Hz を指定してください。

■各部の名称



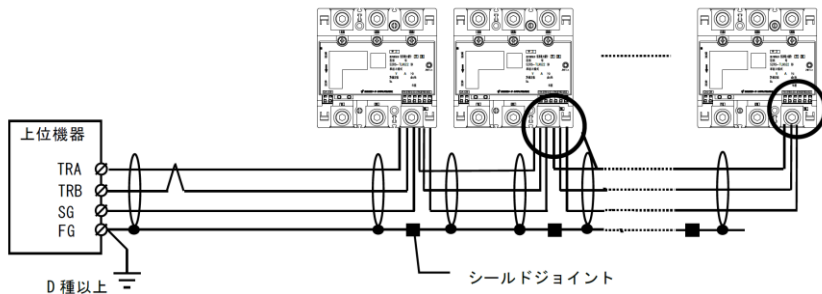
■接続（電線）



	ねじ仕様	適合電線	適合端子	締付トルク
電源接続	M8 六角穴付 ボルト	100 mm ² ~150mm ²	M8 用 CB 圧着端子	8~13N・m
パルス 接続	-	○単線 φ0.4/0.2 mm ² ~1.2/1.0 mm ² 推奨 FCPEV-φ0.9-2P 相当 ○より線 0.2 mm ² ~1.25 mm ²	-	-
通信 接続	-	-	-	-
試験用 短絡 ねじ	M4	-	-	0.2~0.3N・m

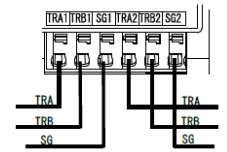
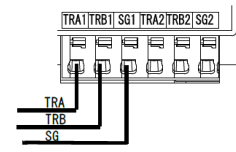
■通信配線図（1:Nの場合）※通信出力機能付計器のみ

■通信端子接続 ※通信出力機能付計器のみ



【1:Nの最終端の場合】

【1:Nの場合】



※最終端の電力計には通信線を TRA1、TRB1、SG に接続してください。
※上位機器側に終端抵抗を用いる場合は 100Ω以上の抵抗をご使用ください。計器側には終端抵抗は不要です。

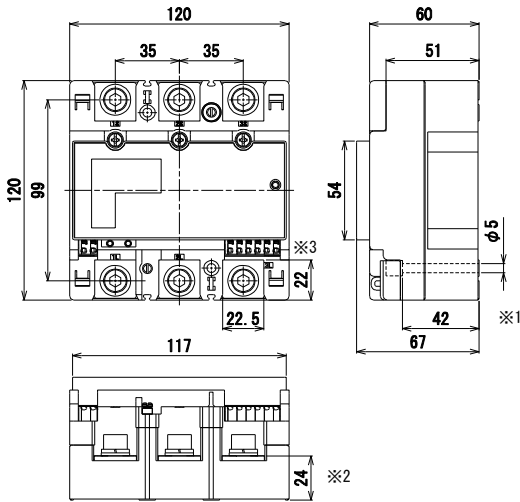
※渡り配線は上位側を TRA1、TRB1、SG に接続し、下位側を TRA2、TRB2、SG に接続してください。
※最終端の電力計に通信線を TRA1、TRB1、SG に接続してください。
※上位機器側に終端抵抗を用いる場合は 100Ω以上の抵抗をご使用ください。計器側には終端抵抗は不要です。

接続台数：最大 32 台（上位装置含む）、 配線距離：最大 500m、 推奨電線：FCPEV-φ0.9-2P 相当

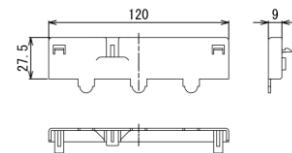
■外形寸法・取付寸法

■取付寸法

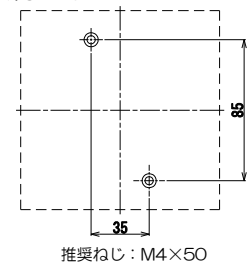
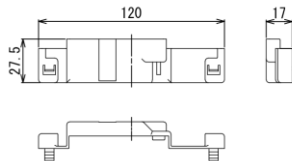
○計器本体



○端子カバー（電源側）

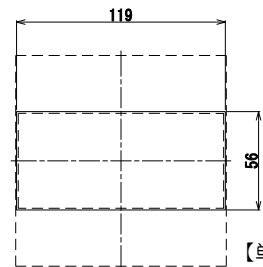


○端子カバー（負荷側）



推奨ねじ：M4×50

■表板穴寸法



【単位:mm】

【単位:mm】

※1…計器取付ねじ穴の深さになります。※2…計器背面（取付板）からの寸法になります。
※3…本外形図はパルス・通信出力機能付です。パルス出力機能付も外形寸法は同じですが、通信端子はございません。



営業部
〒105-0003
東京都港区西新橋一丁目5番地13号 8東洋海事ビル5階
TEL：03-6371-4359 FAX：03-6371-4332

- 記載内容は、設計変更その他の理由により、変更させて頂くことがあります。
- 当カタログに掲載の各社デバイスおよびソフトウェア関連の商標およびロゴは、日本およびその他の国における商標または登録商標です。



注意

- 正しく安全にお使い頂くためにご使用前に必ず取扱説明書をよくお読みください。（取扱説明書掲載先：当社ホームページのダウンロード欄より）
- 製品の取付・接続の詳細については、取扱説明書を必ずお読みください。
- 安全のため、接続・交換作業は、電気工事、電気配線などの専門の技術者を有する人が行ってください。